

院内感染防止対策に関する 取組事項について

当院では、患者さんと職員を院内感染から守るため、感染対策チームが中心となって感染防止に取り組んでいます。

【感染対策チームの活動内容】

- 日々の感染予防と感染症発生時の原因の調査・拡大を防ぐ対策の検討
- 病原体の検出状況の把握及び抗菌薬の使用状況の把握と介入
- 院内感染対策マニュアルの作成と実践状況の監視・指導
- 職員から患者さん、患者さんから職員への感染を提言することを目的とした血液曝露防止対策、抗体検査、ワクチン接種
- 病院職員の感染対策に関する意識の高揚及び医療の質の向上を図るための感染管理教育
- 病院職員に対して、感染予防に関する相談システムの構築
- 看護師の立場から感染対策に対応する組織であるICTリンクナースによる各看護単位の感染対策上の問題抽出と実践
- その他院内感染防止対策に関すること